

### 3 デザイン学部

#### 1) 平成18年度時間割

##### ① デザイン学部 前期

	月	火	水	木	金	
1	9:00 ~ 10:30	デザイン史 C-102 武邑 原田 羽深	哲学と倫理 C-102 坂井	環境を考える C-201 矢部	情報リテラシー I C-203 原 情報リテラシー I 情報演習室 畑中	
		デザイン原論 C-102 吉田(恵) 原田 武邑	色彩設計論 C-102 中井	札幌を学ぶ C-201 原	日本語表現法 C-104 千葉 英語 I A 1A 水島 英語 I B 2B 松井 英語 I B ゼミ室1 大野 英語 I C 2A 山田	情報リテラシー I C-203 原 情報リテラシー I 情報演習室 畑中
2	10:40 ~ 12:10	造形基礎実習 I デッサン室 齋藤(利) 石崎 上遠野 杉	造形基礎実習 I デッサン室 齋藤(利) 石崎 上遠野 杉	英語1A 2B 白土 英語1A ゼミ室2 亘理 英語1B ゼミ室1 向井 英語1C 2A マッドヴァ	日本語表現法 C-104 千葉 英語 I A 1A 水島 英語 I B 2B 松井 英語 I B ゼミ室1 大野 英語 I C 2A 山田	現代社会と家族 C-201 原
		造形基礎実習 I デッサン室 齋藤(利) 石崎 上遠野 杉	造形基礎実習 I デッサン室 齋藤(利) 石崎 上遠野 杉	英語1A 2B 白土 英語1A ゼミ室2 亘理 英語1B ゼミ室1 向井 英語1C 2A マッドヴァ	スタートアップ演習 2A/2B/ 原※ ゼミ室他 ※他両学部教員計20名	基礎カウンセリング C-102 村田 英語1A ゼミ室1 大野 英語1B 2B 白土 英語1C 2A 山田 英語1C 1A マッドヴァ
3	13:10 ~ 14:40	造形基礎実習 I デッサン室 齋藤(利) 石崎 上遠野 杉	造形基礎実習 I デッサン室 齋藤(利) 石崎 上遠野 杉	人間関係を考える C-102 椿	スタートアップ演習 2A/2B/ 原※ ゼミ室他 ※他両学部教員計20名	基礎カウンセリング C-102 村田 英語1A ゼミ室1 大野 英語1B 2B 白土 英語1C 2A 山田 英語1C 1A マッドヴァ
		造形基礎実習 I デッサン室 齋藤(利) 石崎 上遠野 杉	造形基礎実習 I デッサン室 齋藤(利) 石崎 上遠野 杉	人間関係を考える C-102 椿	スタートアップ演習 2A/2B/ 原※ ゼミ室他 ※他両学部教員計20名	基礎カウンセリング C-102 村田 英語1A ゼミ室1 大野 英語1B 2B 白土 英語1C 2A 山田 英語1C 1A マッドヴァ
4	14:50 ~ 16:20	造形基礎実習 I デッサン室 齋藤(利) 石崎 上遠野 杉	造形基礎実習 I デッサン室 齋藤(利) 石崎 上遠野 杉	人間関係を考える C-102 椿	スタートアップ演習 2A/2B/ 原※ ゼミ室他 ※他両学部教員計20名	基礎カウンセリング C-102 村田 英語1A ゼミ室1 大野 英語1B 2B 白土 英語1C 2A 山田 英語1C 1A マッドヴァ
		造形基礎実習 I デッサン室 齋藤(利) 石崎 上遠野 杉	造形基礎実習 I デッサン室 齋藤(利) 石崎 上遠野 杉	人間関係を考える C-102 椿	スタートアップ演習 2A/2B/ 原※ ゼミ室他 ※他両学部教員計20名	基礎カウンセリング C-102 村田 英語1A ゼミ室1 大野 英語1B 2B 白土 英語1C 2A 山田 英語1C 1A マッドヴァ
5	16:30 ~ 18:00	造形基礎実習 I デッサン室 齋藤(利) 石崎 上遠野 杉	造形基礎実習 I デッサン室 齋藤(利) 石崎 上遠野 杉	人間関係を考える C-102 椿	スタートアップ演習 2A/2B/ 原※ ゼミ室他 ※他両学部教員計20名	基礎カウンセリング C-102 村田 英語1A ゼミ室1 大野 英語1B 2B 白土 英語1C 2A 山田 英語1C 1A マッドヴァ
		造形基礎実習 I デッサン室 齋藤(利) 石崎 上遠野 杉	造形基礎実習 I デッサン室 齋藤(利) 石崎 上遠野 杉	人間関係を考える C-102 椿	スタートアップ演習 2A/2B/ 原※ ゼミ室他 ※他両学部教員計20名	基礎カウンセリング C-102 村田 英語1A ゼミ室1 大野 英語1B 2B 白土 英語1C 2A 山田 英語1C 1A マッドヴァ

概要

教育活動

研究活動

社会活動

平成19年度入学  
者選抜結果

附属図書館

役員会、経営審議会  
及び教育研究審議会

学内委員会活動

資料

② デザイン学部 後期

		月	火	水	木	金
1	9:00 ～ 10:30	プログラミングⅠ 情報演習室 大淵 C-203 城間	デザイン方法論 C-102 酒井	現代社会と経済 C-104 倉田	芸術と文化 階段教室 望月	情報リテラシーⅡ C-203 原 情報リテラシーⅡ 情報演習室 岩崎
		プログラミングⅠ 情報演習室 大淵 C-203 城間	感性科学 C-102 張	英語ⅡA C-104 白土 英語ⅡA C-203 亘理 英語ⅡB 2B 向井 英語ⅡC 2A 山田	統計の世界 C-201 原	情報リテラシーⅡ コンピュータ室 原 情報リテラシーⅡ 情報演習室 岩崎
2	10:40 ～ 12:10	コンピュータ基礎実習Ⅰ 情報演習室 大淵 城間 吉田(和)	コンピュータ基礎実習Ⅰ 情報演習室 大淵 城間 吉田(和)	英語ⅡA C-104 白土 英語ⅡA C-203 亘理 英語ⅡB 2B 向井 英語ⅡC 2A 山田	対人コミュニケーション C-102 町田 英語ⅡA C-203 水島 英語ⅡB 2B 向井 英語ⅡB C-104 大野 英語ⅡC 2A 山田	プレゼンテーション 情報演習室 原,齋藤(利),吉田(和) 英語ⅡA ゼミ室1 松井 英語ⅡB 2B 白土 英語ⅡC C-104 山田 英語ⅡC 1A マッドヴァ
		造形基礎実習Ⅱ 基礎デザイン室 杉 塑造室 石崎 上遠野 齋藤(利)	造形基礎実習Ⅱ 基礎デザイン室 杉 塑造室 石崎 上遠野 齋藤(利)	宗教と思想 C-201 堀	対人コミュニケーション C-102 町田 英語ⅡA C-203 水島 英語ⅡB 2B 向井 英語ⅡB C-104 大野 英語ⅡC 2A 山田	プレゼンテーション 情報演習室 原,齋藤(利),吉田(和) 英語ⅡA ゼミ室1 松井 英語ⅡB 2B 白土 英語ⅡC C-104 山田 英語ⅡC 1A マッドヴァ
3	13:10 ～ 14:40	コンピュータ基礎実習Ⅰ 情報演習室 大淵 城間 吉田(和)	コンピュータ基礎実習Ⅰ 情報演習室 大淵 城間 吉田(和)	心ゆく C-201 橋本	体のしくみ C-102 田中	手話 C-103 佐々木
		造形基礎実習Ⅱ 基礎デザイン室 杉 塑造室 石崎 上遠野 齋藤(利)	造形基礎実習Ⅱ 基礎デザイン室 杉 塑造室 石崎 上遠野 齋藤(利)			
4	14:50 ～ 16:20	コンピュータ基礎実習Ⅰ 情報演習室 大淵 城間 吉田(和)	コンピュータ基礎実習Ⅰ 情報演習室 大淵 城間 吉田(和)			
		造形基礎実習Ⅱ 基礎デザイン室 杉 塑造室 石崎 上遠野 齋藤(利)	造形基礎実習Ⅱ 基礎デザイン室 杉 塑造室 石崎 上遠野 齋藤(利)			
5	16:30 ～ 18:00					

概要

教育活動

研究活動

社会活動

平成19年度入学者選抜結果

附属図書館

役員会、経営審議会  
及び教育研究審議会

学内委員会活動

資料

2) カリキュラム

① 授業科目一覧

区分	授業科目の名称	単位数		配当 年次	修得 単位数
		必修	選択		
導入科目	スタートアップ演習	2		1年前期	2単位
共通教育科目	文化に対する理解	哲学と倫理	2	1年前期	4単位以上
		宗教と思想	2	1年後期	
		芸術と文化	2	1年後期	
		環境を考える	2	1年前期	
		教育を考える	2	2年後期	
			2		
	人間に対する理解	心のしくみ	2	1年後期	4単位以上
		体のしくみ	2	1年後期	
		ジェンダーを考える	2	2年前期	
		人間関係を考える	2	1年前期	
		健康とスポーツ	2	2年後期	
			2		
社会に対する理解	現代社会と家族	2	1年前期	6単位以上	
	現代社会と国際関係	2	2年前期		
	現代社会と経済	2	1年後期		
	札幌を学ぶ	2	1年前期		
	ボランティア活動を考える	2	2年後期		
	統計の世界	2	1年後期		
コミュニケーション科目	外国語	英語ⅠA	1	1年前期	8単位以上
		英語ⅠB	1	1年前期	
		英語ⅠC	1	1年前期	
		英語ⅡA	1	1年後期	
		英語ⅡB	1	1年後期	
		英語ⅡC	1	1年後期	
	コミュニケーション・情報技術	実践英語A	1	2年前期	4単位以上
		実践英語B	1	2年後期	
		韓国語	1	2年後期	
		中国語	1	2年前期	
		ロシア語	1	2年前期	
			1		
合計					28単位以上

区分	授業科目の名称	単位数		配当 年次	修得 単位数
		必修	選択		
デザイン基礎	デザイン原論	2		1年前期	16単位以上
	デザイン史	2		1年前期	
	デザイン方法論	2		1年後期	
	色彩設計論	2		1年前期	
	感性科学	2		1年後期	
	感性デザイン論	2		2年前期	
	ユニバーサルデザイン論	2		2年前期	
	創造産業論	2		2年前期	
	現代芸術論	2	2	2年前期	
	デザイン解析論	2	2	2年前期	
	ヒューマンファクターズ入門	2	2	2年前期	
	認知科学	2	2	2年前期	
デザイン法規	2	2	2年前期		
エコロジーデザイン論	2	2	2年後期		
情報社会論	2	2	2年後期		
造形基礎	造形基礎実習Ⅰ	2		1年前期	6単位以上
	造形基礎実習Ⅱ	2		1年後期	
	デザイン材料加工実習Ⅰ	2		2年前期	
	デザイン材料加工実習Ⅱ	2	2	2年後期	
情報基礎	コンピュータ基礎実習Ⅰ	2		1年後期	8単位以上
	コンピュータ基礎実習ⅠA(3D)	2		2年前期	
	コンピュータ基礎実習ⅠB(ムービー)	2		2年後期	
	コンピュータ基礎実習ⅠC(CAD)	2		2年後期	
	プログラミングⅠ	2		1年後期	
プログラミングⅡ	2	2	2年前期		
合計					40単位以上

区分	授業科目の名称	単位数		配当 年次	修得 単位数
		必修	選択		
空間デザイン系	空間デザイン論			2年後期	展開科目から一つの系の全科目を含め合計34単位以上を修得
	空間デザイン史			2年後期	
	景観デザイン論			3年前期	
	都市計画論			3年前期	
	空間デザイン法規			3年後期	
	構造力学			2	
	建築構法			2	
	構造・材料実験			2	
	建築設備計画			2	
	建築計画論			2	
	環境計画論			2	
	家具・インテリアデザイン住宅論			2	
製品デザイン系	製品デザイン論			2	展開科目から一つの系の全科目を含め合計34単位以上を修得
	製品デザイン史			2	
	製品造形論			2	
	製品計画論			2	
	感性情報学			2	
	ヒューマンファクターズ			2	
	インタラクションデザイン			2	
	メカトロニクス			2	
	ロボティクス			2	
	感性インタラクションデザイン			2	
	プロトタイプシミュレーションⅠ			2	
	プロトタイプシミュレーションⅡ			2	
ヒューマンケア機器デザイン			2		
コンテンツデザイン系	コンテンツデザイン論			2	展開科目から一つの系の全科目を含め合計34単位以上を修得
	デジタル映像史			2	
	コンテンツ制作システム論			2	
	物語デザイン論			2	
	バーチャルリアリティ			2	
	コンピュータグラフィクス			2	
	アニメーションⅠ			2	
	アニメーションⅡ			2	
	デジタル音響デザイン			2	
	ダイナミックオブジェクトデザイン			2	
	マルチメディアコンテンツデザイン			2	
	デジタル映像コンテンツデザイン			2	
ネットワークシステムデザイン			2		
メディアデザイン系	メディアデザイン論			2	展開科目から一つの系の全科目を含め合計34単位以上を修得
	メディア文化史			2	
	知的財産権論			2	
	メディア芸術論			2	
	アートマネジメント論			2	
	広告デザイン			2	
	ブランド構築			2	
	デジタルアーカイブ			2	
	コンテンツ流通技術			2	
	メディアビジネス			2	
	出版メディアデザイン			2	
	インターネットメディアデザイン			2	
放送メディアデザイン			2		
合計					34単位以上

区分	授業科目の名称	単位数	配当 年次	修得 単位数		
					デザイン応用	寒冷地デザイン論
観光とデザイン	2	3年後期				
地場産業振興論	2	3年後期				
デザインマネジメント	2	4年前期				
起業論	2	4年前期				
デザイン英語	2	4年前期				
学外実習A(インターンシップ)	2	3年前期				
学外実習B(フィールドスタディ)	2	3年前期				
学部連携	2	3後~4前	2単位			
デザイン総合実習	デザイン総合実習Ⅰ	2	2年後期	6単位		
	デザイン総合実習Ⅱ	2	3年前期			
	デザイン総合実習Ⅲ	2	3年後期			
卒業研究	卒業研究	6	4年	6単位		
合計				22単位以上		

区分	授業科目の名称	単位数	配当 年次	修得 単位数
自由科目	学生学習概論	1(自由)	2年後期	11単位
	博物館概論	2(自由)	2年後期	
	博物館経営論	1(自由)	3年前期	
	博物館資料論	2(自由)	3年前期	
	博物館情報論	1(自由)	3年前期	
	博物館実習	3(自由)	3年前期	
	視覚教育メディア論	1(自由)	2年後期	

## ② 卒業要件

区分	必修	選択	合計
共通教育科目	13	15	28
専門教育科目	40	56	96
(基本科目)	(26)	(14)	(40)
(展開科目)	－	(34)	(34)
(発展科目)	(14)	(8)	(22)
合計	53	71	124

## 3) 教育活動

授業科目・ 担当教員	授業形態・ 時数	年次	科目のねらい・目標
デザイン原論 ◎吉田 恵介 原田 昭 武邑 光裕	講義 30時間	1年次 前期	デザインの概説、また、これまでの、あるいはこれからのデザインについて、デザインの基本的な考え方と広範なデザインの対象を理解する。まず、原田はデザインの基本的な考え方や概念について述べ、また、さまざまな製品のデザインについて、デザインの対象、設計・計画手法、最近の取組を概説する。つぎに、吉田は公園や緑地等の大規模空間を含む空間のデザインについて、デザインの対象や設計・計画手法を具体的な事例を取り上げて解説する。さらに、武邑はデジタル映像やゲーム、ウェブに至る多様なコンテンツ創造とメディア流通計画やビジネスモデルのデザインについて、最新の取組を具体的な事例を取り上げて解説する。
デザイン史 ◎武邑 光裕 原田 昭 羽深 久夫	講義 30時間	1年次 前期	デザインの理解を深めるため、社会、産業、生活、文化が変化する中で、どのようにデザインが変遷してきたのか、デザインの時系列的な変遷を背景となる環境と対比しながら概説する。デザインの歴史の変遷について、代表的なデザイン思想とその歴史的意味について概観し、あわせて現代デザインの問題点とその展開について理解することを目的とする。
色彩設計論 ★中井 和子	講義 30時間	1年次 前期	色彩は、デザインの基礎となる重要な要素である。ここでは色彩の基本原理を学び、応用する能力の習得を目指す。色彩の基本的な原理を学習するとともに、色の測定方法や表現方法のほか、色彩応用・色彩計画の概要、さらにはデジタルによる色彩の基礎を理解させる。また、色の心理的な作用について理解させた上で、色彩の有効的な活用方法について事例を交えながら学ぶ。
造形基礎実習Ⅰ ◎齋藤 利明 石崎 友紀 上遠野 敏 杉 哲夫	実習 60時間	1年次 前期	対象を的確にとらえる観察力や洞察力と、取り込んだイメージを正確に表現する基礎的能力を身に付けるため、鉛筆デッサン等のトレーニングを行う。モチーフを観察し、そこに潜むかたち・色・材質感などの特徴をとらえながら、用具の特性を生かして描写することにより、デザインの基礎となる観察力や平面での描写力、構成力、表現力などを身に付ける。

授業科目・ 担当教員	授業形態・ 時数	年次	科目のねらい・目標
デザイン方法論 酒井 正幸	講義 30時間	1年次 後期	生活者のニーズを把握し、それに適合する製品コンセプトの創出、プロトタイプの制作、検証、市場導入までの一連のデザインプロセスと各ステージでの方法論を学ぶ。具体的には、①フォーカスグループや生活現場での直接観察等による生活者ニーズ及び問題点の抽出、②ブレインストーミングや商品地図法等のコンセプトメイキング手法によるコンセプトの立案とプロトタイピング、③ユーザビリティテスト、アピランテスト等による検証と改善、④市場導入に当たって配慮すべき事項等について、具体的事例を取り上げながら概説する。
感性科学 張 浦 華	講義 30時間	1年次 後期	人間は理性によって合理的判断をすることのほかに、感性の働きによって心地よいといった感情を持つが、こうした感性の働きはデザインに大きく取り入れられようとしている。感性は曖昧であるという理由で自然科学の対象とされてこなかったが、近年になって感性の働きが理性の働きと同様に重要な意味を持っていることが解明されてきた。感性の働きが人間にとってどのような役割を果たしているのか、これまでの感性科学の取組を紹介しながら、感性科学の基礎を理解させる。
造形基礎実習Ⅱ ◎杉 哲 夫 石崎 友紀 上遠野 敏 齋藤 利明	実習 60時間	1年次 後期	造形基礎実習Ⅰで身に付けた平面の表現能力をもとに、立体的なアイデアをスケッチ・パースや展開図、投影図等により平面表現する手法を習得する。平面の図案からクレイや石膏といった実材を使った立体モデルを制作することによって、2次元の図面と3次元モデルの関係やデザインに必要な立体物の構成について理解させるとともに、立体物の制作を通じて3次元の表現力を養う。
コンピュータ基礎実習Ⅰ ◎大 瀧 一 博 城 間 祥 之 吉 田 和 夫	実習 60時間	1年次 後期	コンピュータを利用したデザイン作業において一般的に用いられるフォトタッチソフト及びドロー系ソフトの基本操作を理解させる。フォトタッチソフトでは、写真画像の補正、効果、変形の技術をフォトコラージュ作品の制作を通して学習させる。ドロー系ソフトでは、ベジェ曲線の操作技術習得を目的として図面、イラストレーション、オリジナルタイプフェイス制作を行う。また、これらのソフトを連携して活用する手法や、ページレイアウトソフト・PDF加工などへの展開も見据えながら、印刷物・Web・オンラインプレゼンテーションなどに応用可能な表現手法を身につけさせる。
プログラミングⅠ ◎大 瀧 一 博 城 間 祥 之	演習 30時間	1年次 後期	Webサイト構築に必要とされるプログラミング技術を理解させる。Web制作の現場では、Web制作用ソフトウェアを利用することが多いが、その場合でも基本的なHTMLの知識は必要とされる。具体的には、インターネットのしくみを理解させながら、HTMLによるWebページデザインの制作について演習を行う。また、近年のWebデザインの主流であるスタイルシートを利用する手法、簡易的なインタラクティブ性を実現するJavaScriptについても取り扱う。

◎印：科目責任者（オムニバス形式等の場合）

★印：非常勤講師